

動体験

設備面のへき地校援助

では、100校を対象



お買い物ガイド 今年度後期号

ベルマーク教育助成財団は今年度も全国のへき地学校や特別支援学校など計166校に対して設備・教材を贈りました。へき地校支援は1960年に始まったベルマーク運動の原点です。学校で使う教育用品の援助だけではなく、財團はへき地校を対象に「出前教室」を開いています。公認インストラクターガ指導する「輪車講習会」と、楽しさ満載の「理科実験教室」があります。全国各地で開催されています。

▼3面=出前授業で感動体験のへき地校援助

では、100校を対象

166校に設備品と教材 へき地校や特別支援校

財 团

に、各校が希望する30万円相当の備品・教材など、朝日ジュニア学習年鑑を贈呈しました。

特別支援学校のうち、養護学校20校には同じく30万円相当の希望の備品

・教材、盲学校17校に拡大され、大読み器、ろう学校2校にはプロジェクトを贈

りました。

病院などに設けられる院内学級などは、日々の活動から生まれます。PTAがベルマーク預金を使って、自校のための教育用品を買うために希望の教育用品を寄贈しました。これらの支援事業を続けるための資金は、ベルマーク運動に参加している

資金になっています。

志波小の体育館と校舎。斜面の木が生えていない所が、崩落して補修された部分。この一帯は畠が広がっていましたが、土砂で埋まり、川の流れも変わりました



久喜宮小の運動場に建てられた仮設校舎。
右が松末小、左が志波小

ヴァンフォーレ甲府 J1試合場でマークを回收



1年間の試合

号92の代理店のさいと

13年から毎年秋の試合

エーチェンシード

13年から毎年秋の試合

エーチェンシード